

危険物新聞

第450号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集人 松村光惟
発行人大阪市西区新町1丁目5-7
四つ橋ビル

TEL (531) 9717・5910

定価 1部 60円

平成3年度全国危険物安全大会

6月3日、東京・赤坂プリンスHで盛大に開催

本会副理事長 **門 春之氏** 長官表彰受彰

優良危険物事業所には、宇部興産堺工場、武田薬品大阪工場

消防庁、財団法人全国危険物安全協会では全国危険物安全大会を6月3日(月)、午後2時より東京・赤坂プリンスホテル別館で開催した。

大会は消防庁木村長官、橋本危険物課長、全危協皆川理事長をはじめ、多数の来賓と関係者等約180名出席のもと開催された。

消防庁長官表彰、全危協理事長表彰、安全週間キャンペーン標語最優秀作品及び優秀作品応募者表彰が厳粛のうちに終われ、大会宣言のあと記念講演会があって終了した。



祝辞を述べられる木村消防庁長官

引き続き4時40分より懇親会が開催され、なごやかな雰囲気のうち午後5時40分頃散会した。

なお、当日、消防庁長官表彰の栄に輝いた危険物保安功労者並に優良危険物事業所は次のとおりで、大阪府からは

門本会副理事長、宇部興産堺工場、武田薬品工業大阪工場が表彰の栄に輝いた。

〔消防庁長官表彰〕

■危険物保安功労者

▷宮崎義治(美幌地区危安協会長)▷赤沼勇(青森県危安連理事)▷浅井東兵衛(岩手県危安連理事)▷阿部修三(宮城県危安連副会長)▷喜藤一郎(秋田県危安協理事)▷栗林実(福島県危安連副会長)▷村上肇(栃木県危保連副会長)▷井上誠次(群馬県危安連理事)▷齋藤平治(埼玉県危安連副会長)▷清宮弘行(千葉県危安連副会長)▷土屋芳五郎(東京防災指導協会理事)▷本間誠一(燕・西蒲原地区支会理事)▷坂口幹一郎(滋賀県防保連副会長)▷門春之(大阪府危安協副理事長)▷藤澤義夫(兵庫県危安協理事)▷木村繁樹(岡山県危安連会長)▷山下武徳(福岡県危安協副理事長)▷後藤嘉博(熊本県危安協理事)▷加嶋一雄(佐伯市危安協副会長)▷吉峯幸一(鹿児島県危安協監事)▷西川光一(日本化学工業協会常任理事)▷浜端孝也(柏原塗研工業株式会社安全担当長)▷久保寺豊(東京電力横浜火力発電所次長)

■危険物保安功労団体

▷水戸市危険物安全協会(茨城)▷静岡市危険物安全協会(静岡)▷半田防火危険物安全協会(愛知)▷宮津与謝危険物安全協会(京都)▷宇部市危険物安全協会(山口)▷延岡地区危険物安全協会(宮崎)

■優良危険物事業所

▷出光興産㈱北海道製油所 ▷全国農業協組連仙台石油基地
 ▷鈴木商事㈱ ▷東北東ソー化学㈱酒田工場 ▷日本オイルターミナル㈱郡山営業所
 ▷プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク高崎工場 ▷大宮燃料工業㈱
 ▷川岸運送㈱ ▷日本油脂㈱王子工場 ▷富士ゼロックス㈱竹松事業所
 ▷日本石油㈱新潟製油所 ▷日本海石油㈱ ▷日本オイルターミナル㈱上田営業所
 ▷日本ガイシ㈱ ▷宇部興産㈱堺工場 ▷山陽色素㈱ ▷湊屋石油㈱
 ▷永瀬石油㈱浜田油槽所 ▷足立石灰工業㈱ ▷ババコック日立㈱呉工場
 ▷西部石油㈱山口製油所 ▷昭和シェル石油㈱徳島油槽所 ▷三菱化成㈱坂出工場
 ▷㈱プリジストン久留米工場 ▷㈱興和石油 ▷南西石油㈱ ▷東レ㈱千葉工場
 ▷旭化成工業㈱川崎製造所 ▷日本ペイント㈱愛知事業所 ▷武田薬品工業㈱大阪工場
 ▷関西熱化学㈱加古川工場 ▷旭化成工業㈱水島製造所 ▷三井石油化学工業㈱岩国大竹工場
 ▷帝人㈱松山事業所 ▷昭和シェル石油㈱新潟製油所 ▷中部電力㈱西名古屋火力発電所

全危協・理事長表彰

谷野・小池両氏と柏羽藤協会

なお、当日行なわれた全危協理事長表彰では、本会の関係は次のとおりである。

〔全危協理事長表彰〕 (大阪府関係)

■危険物保安功労者表彰

▷谷野幸彦 (本協会理事・大阪副会長) ▷小池重光 (河内長野理事)

■危険物保安功労団体

▷柏羽藤火災予防協会

大阪府危険物安全大会

6月18日(火) 近鉄小劇場で

大阪府及び大阪府危険物安全協会では、第1回大阪府危険物安全大会を6月18日(水)、大阪市上本町にある近鉄小劇場で開催した。

この大会は、大阪府危険物安全月間にあたり、府下の消防及び危険物事業所関係者、府民など約500名あまりの参加者のもと開催された。



祝辞を述べられる木村消防庁長官

午後1時30分、式典が大阪府津村生活文化部長の挨拶に始まり、中川知事の式辞のあと危険物関係事業所14社、優良危険物取扱者6名、危険物保安功労団体1団体、危険物保安功労者4名にそれぞれ大阪府知事の感謝状がおくられた。

次いで、木村消防庁長官、谷大阪府下消防長会副会長の祝辞があり、嶋田当協会理事長の閉会の辞で第1部式典の部を終了した。

Safety & Fire Engineering



防火・防災機器をフルラインアップ。豊富な製品群が多様化するニーズに応えます。

安全は時代の必然。

新しいマルナカ、始動。



株式会社 マルナカ

口本 社 大阪市北区中崎西4丁目2番27号 〒530 TEL.(06)371-7775(代表) FAX.(06)372-1859

口東京本社 東京都文京区本駒込5丁目73番5号 〒113 TEL.(03)944-0161(代表) FAX.(03)944-0170

株式会社 神戸マルナカ

株式会社 名古屋マルナカ

第2部はOSK日本歌劇団による歌とダンスで幕をあげ、守誠氏(ジャーナリスト)の記念講演ののち午後4時すぎ盛會裡に終了した。

鴻野副理事長ら 10名、15社団体

○除物功労者に知事より感謝状

〔優良危険物関係事業所〕

▷日本ペイント㈱大阪工場(大阪)▷田辺製薬㈱大阪工場(大阪)▷出光興産㈱岸和田油槽所(岸和田)▷吉村油化学㈱(豊中)▷ダイハツ工業㈱(本社)池田工場(池田)▷㈱日本触媒吹田製造所(吹田)▷㈱KOC(泉大津)▷八千代・三宝物流㈱八尾営業所(八尾)▷有地礦油㈱(泉佐野)▷コーマ㈱(松原)▷三洋電機㈱AV事業本部(大東)▷近畿ココロラボトリング㈱美原工場(美原)▷丸高運送㈱(堺・高石)▷㈱小松製作所大阪工場(枚方・寝屋川)

〔優良危険物取扱者〕

▷浜野行宏(伊藤忠商事㈱木津川貯槽所)▷松井武夫(大阪塗料工業㈱)▷高浜正(日本ココロラ㈱大阪工場)▷住石明道(大日本インキ化学工業㈱堺工場)▷溝淵和彦(新興化学工業㈱堺臨海工場)▷三代澤康雄(大阪有機化学工業㈱)

〔危険物保安功労団体〕

▷東大阪西防火協力会

〔危険物保安功労者〕

▷田倉光雄(大阪市天王寺区危険物防火研究会長)▷小池明(茨木市災害予防協会会計理事)▷古本俊朗(河内長野市防火協会危険物部会副会長)▷鴻野真太郎(㈱大阪府危険物安全協会の副理事長)

平成3年度 ㈱大阪府危険物安全協会

優良危険物事業所等表彰

6月7日(金)、会員等170余名出席

㈱大阪府危険物安全協会では、平成3年度優良会員表彰式並びに総会を6月7日(金)、大阪市北区の東洋ホテルで開催した。

午後3時より、第1部表彰式が行われ㈱大阪府危険物安全協会理事長より特別功労者11名、会員特別功労者3名に感謝状が、優良危険物事業所43社、優良会員事業所15社、優良危険物取扱者2名及び懸賞論文入選者2名に表彰状、記念品が贈られた。次いで6月3日、東京で行なわれた消防庁長官表彰及び㈱全国危険物安全協会理事長表彰の披露が行なわれた。



挨拶をする嶋田理事長

式は、門副理事長の挨拶に始まり、順次表彰が行なわれ、特別来賓の大阪府西村消防防災課長より知事祝辞、十河大阪市消防局長より府下消防長会々々祝辞があり、受表彰者を代表して日本化学工業㈱西淀川工場長豊崎駿氏の謝辞

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遮隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(358)9467(代表)

株式会社技研

〒530 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎358-9467~8

があり、最後に下条理事の閉会の辞により終了した。

引き続き第2部の会員総会に移行、松村専務理事より協会の事業並に予算、決算についての概要報告があって、4時すぎに閉会した。最後に懇親会に移り、なごやかな雰囲気のうち5時すぎに終了した。

〔助〕大阪府危険物安全協会理事長表彰

〈特別功労者〉

▷足立悦雄(前本会顧問、前大阪府生活文化部長)▷片岡健造(前本会理事、前大阪府消防防災課長)▷宮崎正也(前本会参与、前枚方寝屋川消防長)▷壁晃造(前本会参与、前東大阪市消防局長)▷今井幸哉(前本会参与、前守口市門真市消防長)▷廣田幸雄(前本会参与、前河内長野市消防長)▷藤浪茂春(前本会参与、前泉大津市消防長)▷津村達男(前本会参与、前松原市消防長)▷西口文夫(前本会参与、前阪南町消防長)▷澤久(前本会参与、前熊取町消防長)▷浜田憲三(前本会理事、前枚方市寝屋川市防火協会連絡協議会長)

〈会員特別功労者〉

▷山本房雄(摂津)▷田中龍蔵(四條畷)▷一ノ瀬茂夫(岸和田)

■優良危険物事業所

▷日本フェロー㈱(大阪)▷日和油業㈱野田給油所(大阪)
▷液体薬品仲継㈱(大阪)▷東信石油㈱平野町給油所(大阪)
▷㈱スタンダード石油大阪発売所給油所(大阪)▷伊藤志商事㈱木津川貯槽所(大阪)▷マツモト産業㈱(大阪)
▷日本化学工業㈱西淀川工場(大阪)▷㈱ダイヘン(大阪)
▷三成化工㈱(大阪)▷阿倍野石油㈱(大阪)▷第一稀元素化学工業㈱(大阪)▷㈱掛谷工務店小野原倉庫(箕面)
▷小沢物産㈱唐崎給油所(高槻)▷フジテック㈱(茨木)
▷㈱サンパーク(吹田)▷㈱アサヒカーゴサービス大阪(吹田)▷日本ビー・ケミカル㈱(枚方・寝屋川)▷社

会福祉法人もくせい会きんもくせい特別養護老人ホーム(交野)▷大和油販㈱(守口・門真)▷八洲磯油㈱(守口・門真)▷八洲薬品㈱大阪工場(大東)▷藤本産業㈱(大東)
▷㈱浅田製作所(東大阪)▷チトセ㈱(東大阪)▷大阪名鉄観光バス㈱(東大阪)▷不易糊工業㈱(八尾)▷吉喜石油㈱(八尾)
▷マイナミ空港サービス㈱八尾出張所(八尾)▷ヤケゲン製菓㈱(松原)▷カネコ石油㈱(柏・羽・藤)
▷㈱千代田発條製作所(大阪狭山)▷日鉱石油販売㈱大阪支店宿院給油所(堺・高石)▷大崎工業㈱(堺・高石)
▷ライオンアクゾ㈱大阪工場(堺・高石)▷シャープ化学工業㈱(堺・高石)▷ミリオン化学㈱泉北工場(堺・高石)
▷㈱澤商會(堺・高石)▷泉ヶ丘観光開発㈱(堺・高石)▷㈱栗本鐵工所泉北工場(泉大津)▷貝塚三洋工業㈱(貝塚)▷東洋製罐㈱大阪工場(泉佐野)▷㈱砂川国際ゴルフセンター(泉南)

■優良会員事業所

▷大阪北生活協同組合(豊中)▷加藤工業㈱(豊中)▷サントリー㈱研究センター(島本)▷東拓工業㈱高槻工場(高槻)
▷近畿キャタピラー三菱建機販売㈱(茨木)▷近畿コカ・コーラボトリング㈱(摂津)▷三洋電機㈱機能材料研究所(枚方・寝屋川)▷大阪合織加工㈱(枚方・寝屋川)
▷㈱伊藤喜工作所ワークステーション事業部・デスク工場(枚方・寝屋川)▷淀建設工業㈱(大東)▷二階堂プラスチック工業所(東大阪)▷㈱鈴江鉄工所(美原)▷㈱山協卸売市場(富田林)▷旭毛糸紡績㈱(忠岡)▷杉徳㈱(岸和田)

■優良危険物取扱者

▷ダイハツ工業㈱本社池田工場岡田上金男(池田)▷東尾メック㈱稲葉勝彦(河内長野)

■懸賞論文入選者

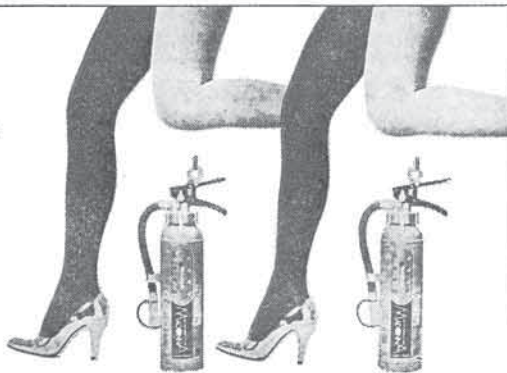
▷優秀賞 萩原儀一(ヤナセ製油㈱寝屋川工場)▷優良賞 遠藤春義(大日本インキ化学工業㈱吹田工場)

安全が見える窓つき またひとつ超えました。

安心小窓がついた
MADONNA
モリタの消火器
火災御見舞金(最高20万円まで)つき

モリタ 鹿田ポンプ株式会社

本社/〒544 大阪市生野区小路東5-5-20 Tel(06)751-1351(代)
営業所/東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・高崎
静岡・富山・広島・松山・札幌・旭川



ソフト面からみた

危険物規制Q&A

(第12回)

大阪市消防局
危険物研究分科会

7 給油取扱所

Q34 ガソリンスタンドでガソリンを給油するときは、エンジンを停止しなければならないが、軽油を給油するときは、エンジンを停止させる必要はない。

A34 いいえ、自動車等に燃料を給油するときは、その油種にかかわらず、原動機を停止させなければいけません。

〔参考条文〕政令第27条

6 第2項から前項までに定めるもののほか、危険物の取扱いの技術上の基準は、次のとおりとする。

(1) 給油取扱所（航空機給油取扱所、船舶給油取扱所及び鉄道給油取扱所を除く）における取扱いの基準
ロ 自動車等に給油するときは、自動車等の原動機を停止させること。

Q35 ガソリンスタンドで給油するときは、給油空地から自動車等がはみ出てないことを確認しなければならない。

A35 はい。自動車等の一部でも給油空地からはみ出ていると給油してはいけません。また、灯油を容器等に注油するときにも、容器等が注油空地内に全て入っていることを確認する必要があります。

〔参考条文〕政令第27条第6項第1号

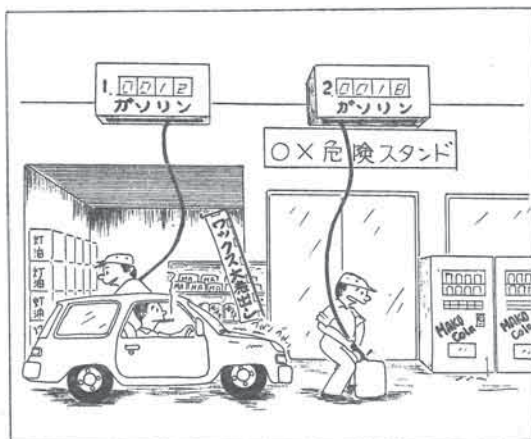
ハ 自動車等の一部又は全部が給油空地からはみ出たまま給油しないこと。

ニ 灯油用固定注油設備から灯油を容器に詰め替

え、又は車両に固定されたタンクに注入するときは、容器又は車両の一部若しくは全部が第17条第1項第1号の2の空地からはみ出たまま灯油を容器に詰め替え、又は車両に固定されたタンクに注入しないこと。

Q36 ガソリンスタンドの専用タンクにタンクローリーから危険物を注入するときは、注入口付近にローリーを停車させ、当該タンクに接続された計量機の使用を中止させなければならない。

A36 はい。移動タンク貯蔵所から専用タンクに危険物を注入するときは、移動タンク貯蔵所を注入口付近に停車させ、当該タンクに接続する固定給油設備等の使用を中止し、自動車等を注入口に近づけないことが必要です。



〔参考条文〕政令第27条第6項第1号

ホ 移動貯蔵タンクから専用タンク又は廃油タンク等に危険物を注入するときは、移動タンク貯蔵所を専用タンク又は廃油タンク等の注入口の付近に停車させること。

ヘ 給油取扱所に専用タンク又は簡易タンクがある場合において、当該タンクに危険物を注入するときは、当該タンクに接続する固定給油設備又は灯油用固定注油設備の使用を中止するとともに、自動車等を当該タンクの注入口に近づけないこと。

(次号へ続く)

危険物 いつも本番 待ったなし

天プラ油の火災 100件超える

油凝固剤使用時に多い(大阪市)

最近、天プラ油の廃油公害を防止するため、油の凝固剤が各家庭で普及しているが、この凝固剤使用時に誤って過熱し、火災になっている事案が増加している。

大阪市内で天プラ油に起因する火災は、別表のとおり最近毎年100件を超えているが、なかでも凝固剤使用時とみられるものが増加の傾向にある。

〈天プラ油の凝固〉

天プラ油の廃油は、水より軽く水に溶けないので、その廃棄処理がなかなか困難である。そこで開発されたのが油凝固剤で、動植物油を約80℃に加熱し、この凝固剤を油の約2~3%混ぜ冷却すると、約40℃で寒天状となり、常温ではさらにかたくなり、各家庭で比較的処理しやすい方法と急激にその需要は延びている。

ところが、天プラ廃油を約80℃まで加熱する際に誤りが多いようである。すなわち、天プラを揚げているときは、調理上離れることが無理なので、適温以上の過熱には注意しているが、廃油をかためる際の加熱は油断が多く、つい現場をはなれて、その間に300℃~400℃位まで過熱され、発火点以上になると発火し火災になるケースが多いようである。

油凝固剤の概要は次のとおりである。

- ・植物性油脂(ヒマシ油)を原料としてつくられている。
- ・油の温度が80℃以上で溶け、その油が40~50℃に冷えてきたときに固まる。
- ・固まる原理は、主成分である植物性の油脂が80℃以上の油に溶けて40℃位まで冷える過程で3次元的に分子が配列し、油の流動性を失わせゲル状に固まる。
- ・室温、油温、油量にもよるが約15~60分で固まる。

○天プラ油凝固剤を入れた場合の引火点は、通常为天プラ油の引火点とほぼ同じである。

大阪市内における天プラ油凝固剤の使用に係る火災件数

	S62年中	S63年中	H元年中	H2年中
天プラ火災件数	129	116	141	131
凝固剤に係る火災件数	6	6	11	17

危険物施設の事故例

高速道路で運転ミス

ローリーより重油1,400ℓ流出

東京都において、高速道路を移送中のローリーが運転ミスにより橋脚に接触、重油1,400ℓを流出させる事故が発生した。

〔事故の概要〕

事故は、移動タンク貯蔵所で、他県の油槽所でA重油12klを1~3槽及び5槽に積載し、高速道路を移送中に発生した。

このローリーの運転手(丙種危険物取扱者)が、たばこを吸おうとして助手席に置いてあるはずのたばこを探していて、わき見運転となり、高速道路の橋脚に車両の左部及び移動貯蔵タンクの左前部が接触し、1槽目に亀裂が生じたものである。

運転者は、急ブレーキを踏み約150m走行後停止し、車外に出て緊急遮断弁を閉鎖するとともに、ウエスをタンク亀裂部に詰めたが完全に流出が止まらず、高速道路上に約100mにわたり重油(1,400ℓ)が流出した。

なお、この事故により生じた亀裂は移動貯蔵タンクのタンク鏡板と胴板との溶接部近傍で、15×0.8cmの大きさであった。

ヤマト消火器株式会社が社名を変更し、
ヤマトフロテック株式会社として、
 大きく、はばたいています。
 今後ともよろしく願いいたします。



ヤマトフロテック株式会社

東京本社 〒108 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)446-7151(代)
 本社 〒537 大阪府東成区深江北2-1-10 TEL.(06)976-0701(代)

■営業品目■ ビル防災設備/プラント防災設備/遊園・警報設備/家庭用防災機器/各種防災機器/各種消火器
 名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・八王子・千葉・横浜・静岡・富山・神戸・尾道・広島・松山・福岡・鹿児島/大阪工場

〔問題点及び対策〕

移動タンク貯蔵所による危険物の移送は、積載している危険物の危険性及び事故発生時の社会的影響力を認識し、特に安全運転を励行すること。

〔参考〕

以下に移送上の遵守事項を記す。(関係法令より抜粋)

- 1 移送開始前に底弁その他の弁、マンホール及び注入口のふた、消火器等の点検を行なう。
- 2 長距離の移送は、二人以上の運転要員を確保する。
- 3 休憩、故障等のため移動タンク貯蔵所を一時停止するときは、安全な場所を選ぶ。
- 4 危険物がもれる等災害が発生するおそれがある場合は、災害を未然に防止するための応急措置を講ずるとともに、最寄りの消防機関その他関係機関に通報すること。(財全国危険物安全協会提供)

静電気により揮発油引火

京都府下の呉服調整業者作業場において、冬期にゴム揮発油を使用して作業していたところ、静電気の火花放電により出火、負傷者3名を出す事故が発生した。

〔事故の概要〕

出火場所は賃貸ワンルームマンションの1室であり、呉服調整業者が作業場(反物販売業者からの依頼により、反物の洗い作業、しみ落とし作業等を行う)として借りていた。

出火当日は、木製机の上でゴム揮発油(第4類第1石油類)により、正絹の反物の洗い作業を行い、洗い終わった反物を室内の金属製物干竿(合成樹脂被覆)にちどりに干していたところ、静電気の火花放電により、反物から発生していた可燃性蒸気に引火して出火したものの。

当日作業を行っていた者は、以前に他の職場で10年間しみ落とし作業等に從事しており、ゴム揮発油の裸火による引火危険性、換気の必要性については理解していた。その

ため、作業場では裸火は使用せず、壁面の高所には換気設備を設置していた。

しかしながら、しみ落とし作業等による静電気の発生や蓄積の危険性、静電気火花や電気火花による引火危険性、可燃性蒸気の低所への滞留等についての知識はなく、静電気対策、電気設備の防爆対策は何等なされておらず、可燃性蒸気の排出設備も設置されていなかった。

〔問題点及び対策〕

このように、今回の火災は危険物を取り扱う作業者が、作業に起因する危険性を認識せず、取り扱う危険物についての十分な知識を持っていなかったために発生したものであり、いかに微量とはいえ危険物を取り扱う作業を行う場合は、その危険性について十分認識し、適正な対策を講じる必要があると思われる。(財全国危険物安全協会提供)



暮らしに安心と安全をお届けする

屋内外消火栓設備
スプリンクラー設備
ドレンチャー設備
泡消火設備
ガス消火設備
粉末消火設備
自動火災報知設備
避難設備

創業30年の実績と経験で信頼いただく
防災のことならサンワにお任せください

あらゆる消防設備・設計・施工・保守・点検
株式会社 三和商会

本社 大阪市西区京町堀2丁目1番17号
〒550 電話(06)443-2456(代)
平野営業所 大阪市平野区長吉出戸2丁目4番6号
〒547 電話(06)707-3341



平成3年度前期(7月~12月)保安講習日程表

◇化学工場関係

回数	開催日時	会場	
14	7/25(木)午後	大阪府商工会館	大阪市
16	7/29(月)午後	//	//
54	12/9(月)午後	//	//

◇大阪北港コンビナート関係

30	10/15(火)午後	此花会館	大阪市
43	11/1(金)午後	//	//

◇給油取扱所関係

○4	7/11(木)午後	大阪府商工会館	大阪市
*7	7/16(火)午後	堺市民会館	堺市
8	7/17(水)午後	大阪府商工会館	大阪市
10	7/19(金)午後	//	//
*18	8/2(金)午後	関西技能開発センター	摂津市

◇タンクローリー関係

19	9/7(土)午後	トラック協会会館	大阪市
*22	9/26(木)夜	堺・臨海センタービル	堺市
23	9/28(土)午後	トラック協会会館	大阪市
*35	10/19(土)午後	堺・臨海センタービル	堺市

◇その他・一般

○1	7/8(月)午後	大阪府商工会館	大阪市
○2	7/10(水)午後	//	//
3	7/11(木)午前	//	//
6	7/15(月)午後	//	//
9	7/18(木)午後	//	//
11	7/22(月)午後	//	//

*12	7/23(火)午後	岸和田・鉄鋼・金属会館	岸和田市
13	7/24(水)午後	大阪府商工会館	大阪市
○15	7/26(金)午後	堺市民会館	堺市
17	7/30(火)午後	貝塚市福祉会館	貝塚市
24	10/1(火)午後	守口市文化ホール	守口市
26	10/7(月)午後	大東市民会館	大東市
*27	10/8(火)午後	和泉解放総合センター	和泉市
28	10/9(水)午後	大阪府商工会館	大阪市
29	10/11(金)午後	豊中市市民会館	豊中市
31	10/16(水)午後	大阪府商工会館	大阪市
*34	10/18(金)午後	八尾市消防本部	八尾市
36	10/21(月)午後	大阪府商工会館	大阪市
37	10/22(火)午後	枚方・府民センター	枚方市
38	10/23(水)午後	大阪府商工会館	大阪市
40	10/28(月)午後	枚方・府民センター	枚方市
41	10/29(火)午後	茨木市商工会議所	茨木市
44	11/5(火)午後	高槻市消防本部	高槻市
45	11/6(水)午後	//	//
46	11/19(火)午後	吹田メイシアター	吹田市
47	11/20(水)午後	//	//
*50	11/26(火)午後	富田林市民会館	富田林市
52	12/2(月)午後	大阪府商工会館	大阪市
53	12/4(水)午後	//	//

注1 ○印は、6月24日現在満席となっている会場。
 注2 講義時間は、午前の部(9時又は9時30分)、午後の部(13時又は13時30分)開講で、いずれも3時間。
 注3 会場欄の*印の会場は駐車可。(ただし、堺市民会館は有料。)



HATSUTA

株式会社 初田製作所

大阪本社/〒673 大阪府枚方市宿禰田道3-5 TEL.(0720)56-1291代
東京本社/〒105 東京都港区足大門2丁目6-7 TEL. (03)3434-8841

原点はロスフリーベンションです。



君たちが望む安全への夢を、
先端技術とふれあいの心で追求します。

頑固な夢が
そこに
ある。